

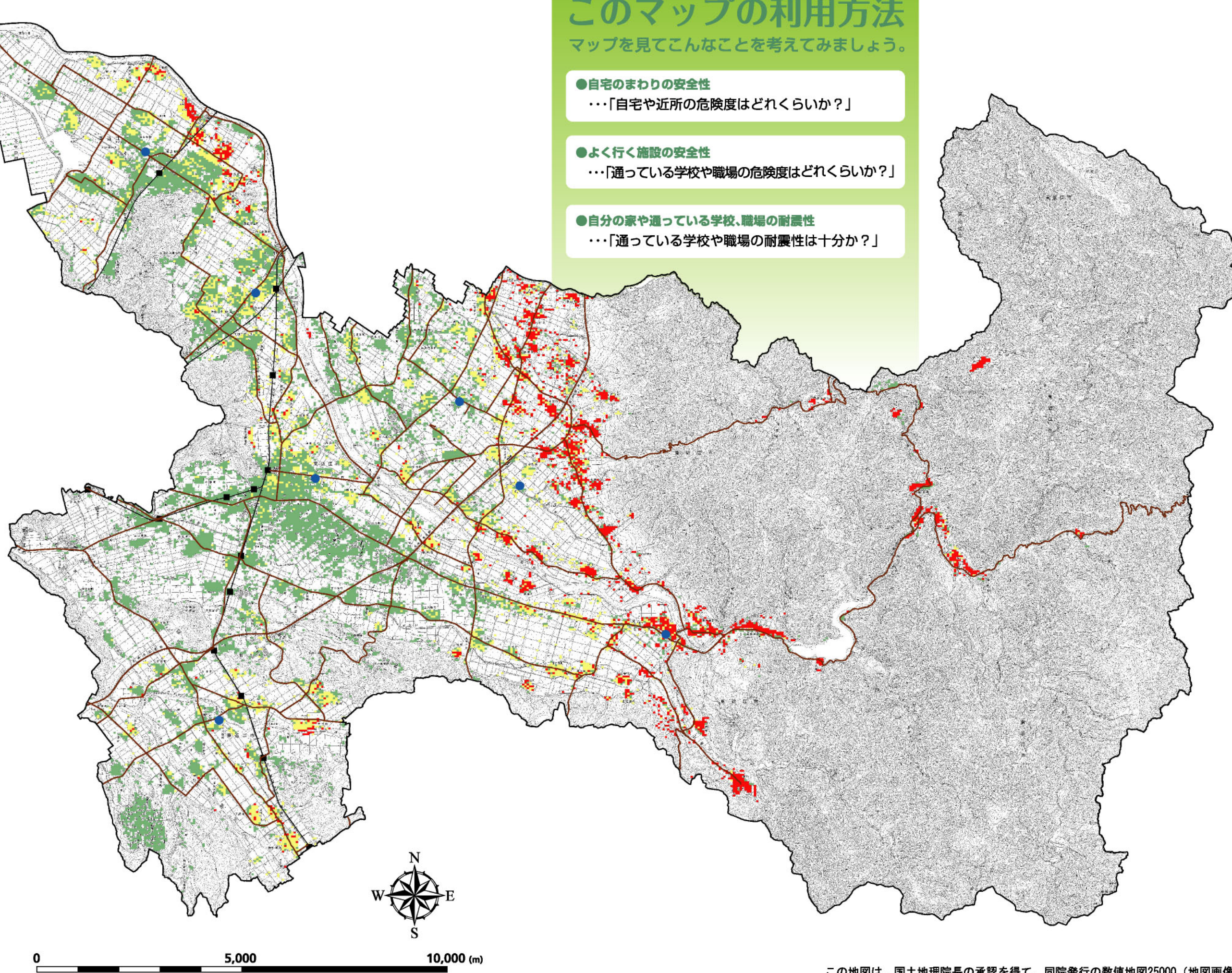
地域の危険度マップ

右に示す地域の危険度マップとは、うら面の地震ハザードマップ(ゆれやすさマップ)において示された強さの揺れとなった場合に、建物の被害がどの程度生じるかを50mメッシュごとに評価し、表示したものです。

本市域は四方が活断層に囲まれているため、全ての地域で大きな地震に対する備えが必要ですが、表示色の赤い地域は、特に地震に対する備えを日頃から意識する必要があります。

凡例

- 市役所・支所
 - 鉄道
 - 駅
- 最大値重ね合わせ
全壊率
- 10%以上
 - 5%以上10%未満
 - 1%以上5%未満
 - 1%未満



このマップの利用方法

マップを見てこんなことを考えてみましょう。

- 自宅のまわりの安全性
…「自宅や近所の危険度はどれくらいか？」
- よく行く施設の安全性
…「通っている学校や職場の危険度はどれくらいか？」
- 自分の家や通っている学校、職場の耐震性
…「通っている学校や職場の耐震性は十分か？」